

「SMFアートのまつり」は、SMFでこれまで取り組んできた「ラウンドテーブル」と「アートパンチ」を合体させて進化させたようなイベントを目指しています。「ラウンドテーブル」は、美術館の講堂で、ユニークで刺激的な活動を展開している何組かのアーティストや、アートコーディネーターをまねき、前半で彼らからのプレゼンテーションを受け、後半はぐるりと車座になって自由にディスカッションを行うという形式が中心でした。かたや「アートパンチ」は、北浦和公園を使って、アートの販売や、パフォーマンスを、一般にも公開するかたちで展開するものでした。今回初めてとなる「アートのまつり」は、SMF「アート長屋」の棟上げに向けた祝賀会でもあります。参加者同士の交

流を、より深めようと、アーティストも美術愛好者も単なる物好きも、一人一品持ち寄りパーティーのような形式がとれないかと考えました。ここでは、プロのパフォーマーやアーティストと、一般の方を区別せず、一品でも一芸でも、なにか自分の作品でも自分の気に入ったものでも、それを紹介し合って、少し長めの自己紹介というようなかたちをめざしています。持ち寄ったものを交換したりすることも可能です。会場の進修館は、1980年に、気鋭の設計組織「象設計集団」の設計によって建てられた、造形的にきわめてユニークなコミュニティーセンターです。町議会の会場にもなる「小ホール」が、「アートのまつり」の主会場になります。

さらに、飲食のできる「研修室」で、17:30より懇親会を予定しています。小ホールでのプレゼンや交流に続き、食べたり飲んだりしながら、自由な議論が展開できればと考えています。

出品、出演やプレゼンテーションをご希望の方、懇親会参加ご希望の方は、事前にメールでお申込ください。「アートのまつり」の観覧は申込不要です。(申込は「お名前/電話番号/発表・展示したいもの・こと・アイデア/懇親会の出欠」をご記入の上2015年1月5日までに、SMF.info@artplatform.jp 宛てメールをお送りください)



埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-1-1 Tel.0480-33-3846 東武鉄道「東武動物公園駅」より徒歩約3分 東北自動車道 久喜.Cから約15分